

八王子市立小学校PTA連合会(以下小P連)会員の皆様におかれましては、日頃よりご支援をいただき、誠にありがとうございます。

改めてこの一年を振り返ってみると、「なぜPTA活動は保護者に理解されにくいのだろうか」という一つの疑問と常に向き合っていたような気がします。小P連は、地域も規模も異なる各小学校PTA(以下単P)の集合体として組織されている以上、単Pそれぞれが抱える悩みや問題も様々ですが、唯一共通しているのは、本部役員の人材不足という問題です。

世間的に、共働き世帯や核家族が増え、ボランティア活動に参加する時間的な余裕が少なくなっているのは確かとはいえず、くじ引きやじゃん

「PTAの魅力」



会長 秋間 勝仁

小P連だより

第51号

平成26年3月11日 発行
八王子市立小学校 PTA連合会

けんで役員を決めるというのは看過し難い事態です。

以前、私が見聞きしたところでは、「ボランティア活動の楽しさとは、人・地域・学校、つまりは自分以外の他人のために何をすべきかを主体的に考え、活動を通じて仲間と信頼関係を築き、共にそれを成し遂げた時、心の底から感じるものです。誰のためなのか、何のために続けているのか、その意義が伝えられなかったり、子どもたちや、先生たちのためにならぬという実感が湧かないと、PTA活動は途端に重荷・負担に変わっていく」そうです。

まずは、役員自身がPTA活動を楽しみましょう。そうすれば、それを子供たち、教職員、保護者を感じてくれます。そしてそれを皆に見える形で発信しましょう。一つ一つの単Pの活気こそが、小P全体の活気へと繋がります。今回の「小P連だより」は、各単Pが楽しみながら実施している事業を集めてみました。参考にさせていただければ幸いです。



「放課後子ども教室」

第九小学校

昨年九月より、学校・PTA・地域の方々と「十二月開始」という目標を掲げ、たくさんの方の会議を開き、議論を重ねて参りました。

そんなある日、教育委員会から、「NPOからまつ」による運営のご提案をいただきました。同NPO法人は、既に本校の学童保育を運営しており、双方にとってメリットのある提案であったため、採用となりました。

その後予定通り、昨年十二月より実施し、毎日五十名以上の子供が月曜日から金曜日のウィークデー、校庭で楽しく遊んでいます。

全てが白紙からのスタートだったため、今後、皆で力を合わせて作り上げていかなければならないことがたくさんありますが、本校PTAとして、子供たちの健全な育成に大変有意義な事業であることを実感しています。



手作りの桃太郎タペストリー

「わくわく図書館」

中野北小学校

図書ボランティアの活動内容として、毎週火曜日の昼休みに図書館開放のお手伝いをしています。本の貸し出しと返却、本の補修や修理と、やることはたくさんあります。

他にも、図書館入口の掲示板への展示物作成や飾り付けなど、子供たちが入館しやすいよう、季節に合わせて工夫を凝らしています。今冬は、材料費をかけず、窓に貼る雪の結晶とクリスマスツリーを段ボールで作りました。

新作図書のカバー掛けや背表紙への分類番号の貼り付け、おススメ図書のPOPを作ったり、手芸の得意なメンバーが端切れを使ってテーブルクロスやのれんを作成したりと、子供たちがわくわくする図書館を目指して、日々整備に励んでいます。

九月に行われたバレーボールの決勝戦は、皆さん各プロットの激戦を勝ち抜いてきただけあって、どの試合も白熱した素晴らしい試合でした。一点差めくり、必死にボールを追いかける選手の姿は感動しました。

由井第三小学校
中村 奈緒美



バレーボール

優勝 東浅川小学校
準優勝 由井第三小学校
第三位 大和田小学校

ソフトボールは十チームの参加でした。予選は猛暑の中での開催となり、熱中症になりそうなど暑かったです。予選から決勝までを一日で行ったため、午前中は大変寒く、選手の手が凍っていました。大会が進みましたが、決勝が近づくとつれて大変な熱気に包まれ、決勝戦はともPTAの行事とは思えないほどの迫力でした。

恩方第一小学校
大須賀美奈子



ソフトボール

優勝 上壱分方小学校
準優勝 陶鎔小学校
第三位 第四小学校

現役とオープン参加を合わせて十六チームの参加となり、熱戦が繰り広げられました。予選から決勝までを一日で行ったため、午前中は大変寒く、大会が進みましたが、決勝が近づくとつれて大変な熱気に包まれ、決勝戦はともPTAの行事とは思えないほどの迫力でした。

元木小学校
高橋 寛行



バドミントン

優勝 第九小学校
準優勝 元木小学校
第三位 船田小学校

読書への思いを川柳にしてみました。応募対象を児童、保護者、教職員に広げて実施した読書川柳コンクール。初の実施にもかかわらず、小P連加盟全校から多数の応募をいただきました。誠にありがとうございます。

高倉小 保木 高敏

小P連だより第51号担当

第二ブロック (順不同)

第九小・中野北小・清水小
川口小・陶鎔小・上川口小
美山小・檜原小・松枝小・加住小

読書川柳

- 読書川柳入賞作品
- 「児童の部」
- | | | | |
|------------------|----------|--------|---------|
| 八王子市教育委員会 教育長賞 | そのつづき | 船田小 二年 | |
| 八王子市公立小学校校長会 会長賞 | おにぎように | 式分方小三年 | |
| 八王子青年会議所 理事長賞 | きょうはおやすみ | 上川口小一年 | |
| おとうさん | きょうはおやすみ | ほんよんで | |
| 優秀賞 | それよりこわい | うちのママ | 第三小 一年 |
| こわい本 | ほんのたかさが | ちえとなる | 檜山第一小六年 |
| つまあげた | テレビ見ながら | 親が言う | 清水小 六年 |
| 本読め | 読むと中身は | あつい本 | 恩方第一小六年 |
| うすい本 | 自分の名前が | 主人公 | 長沼小 五年 |
- 「保護者・教職員の部」
- | | | | | |
|--------------------|----------|---------|----------|---------|
| 八王子市長賞 | 成長感じる | 膝の上 | 第九小 保護者 | |
| 八王子中央図書館 館長賞 | ホームズと | 犯人捜して | 夜が更ける | 櫛田小 教職員 |
| 八王子市立小学校PTA連合会 会長賞 | 音読の | 手本にならない | なまる父 | 元木小 保護者 |
| 優秀賞 | 読書はもっばら | やせる本 | 思方第一小保護者 | |
| 最近の | あらずじを見て | 読んだふり | 清水小 保護者 | |
| 出かけるの? | それならかばんに | 本一冊 | 船田小 保護者 | |
| やな上司 | 本の中では | 倍返し | 第十小 保護者 | |
| 今思う | この一冊に | 救われた | 由井第一小保護者 | |

編集後記

今回は各学校の良い所を、単P毎に、大いに自慢していただきました。「私の学校はコゴがすごい！」と胸を張っている単Pの皆さんが、とても誇らしく思えました。各々の活動では、伝統を大切にしていたり、様々な特徴があります。互いに手本として良い点を取り入れ、改善を重ね、切磋琢磨していくことで、PTA活動はより良い活動になっていくのだと思います。今後皆皆さんのご活躍を期待しています。

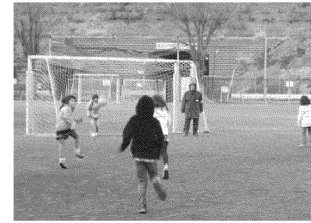
陶鎔小 荒井 容子

清水小学校
「放課後子ども教室」

昨年七月、子供たちが待ちに待った放課後子ども教室がスタートしました。現在は水曜日のみ開催ですが、保護者会などの学校行事に参加する保護者のサポートが得られやすいよう、日程を組んでいます。

暑い日も寒い日も、子供たちは優しく頼れるシルバークンの見守りの下、ボール遊びや鬼ごっこ、縄跳びやバスケットボールなど、思い思いに広い校庭を使って元気いっぱい駆け回っています。

始まって間もない同業ですが、たとえゲーム機やカードが手元に無くても、学年や男女の別を問うことなく遊び、交流する場になって欲しいと願っています。



校庭で遊ぶ子供たちの様子

川口小学校
「読み聞かせは楽しい」

いつもの朝、子供たちの賑やかな声。あれっ？いつもと様子が違います。子供たちが教壇の周りに体育座りをして、誰かを待っているようです。そう、今日はPTAの「読み聞かせ隊」による読み聞かせの日です。

「おはようございます」と挨拶すると、一層元気な「おはようございます」という子供たちの返事。そう、子供たちは読み聞かせが大好きです。驚いた顔、真剣な眼差し、満面の笑み。読み聞かせ隊も楽しく、表現豊かに読んでいます。

高学年の子供たちは黙っています。高学年の子供たちは黙っています。高学年の子供たちは黙っています。高学年の子供たちは黙っています。

「おはようございます！」

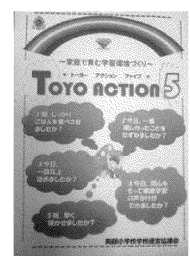


陶館小学校
「TOYO ACTION 5」

- ① 朝、しっかりごはんを食べさせました。
- ② 今日、一番楽しかった事を訊ねました。
- ③ 今日、一回以上褒めました。
- ④ 今日関心を持って家庭学習の声掛けが出来ました。
- ⑤ 夜、早く寝かせました。

「TOYO ACTION 5」という格好良い名前で行こう！子供たちの健全な育成は、まずは基本的なことから。学校運営協議会で単P本部から提案し、保護者の皆様に、家庭で出来る学習環境づくりを毎日、少しずつでも協力してもらえよう、上記のスローガンを一枚にまとめ、全家庭に配付しました。

これからも子供たちにとってプラスになることにドンドン取り組んでいきたいと思います。



上川口小学校
「ゆずり葉の集い」

本校PTAでは、毎年十二月に、「ゆずり葉の集い」という行事を行っています。地域の方に竹細工、薬細工、弓矢遊びを教えていただいたり、保護者や先生方も一緒にたのめんこや羽子板、ゴム跳びなどで遊びます。

ゆずり葉とは、新しい葉が成長してくると、古い葉がその場所を譲ることから名付けられたそうです。ゆずり葉のように親から子へ、子から次の世代へ、良い伝統を残していこうという思いで始まりました。

子供たちが育てた餅米を使って餅つきをしたり、とん汁を食べたり、今年も全校生徒が参加し、先生方や地域の方々と一緒に、大いに盛り上がりました。今後も地域の方に協力いただき、出来る限り続けていきたいと思えます。



美山小学校
「放課後子ども教室」

放課後に子供たちが安全、安心に過ごせる場所を確保するため、本校では、昨年六月より「放課後子ども教室」の運営を開始しました。全校児童六十二名の小規模校ですが、毎回、半数の児童が参加しています。

推進委員会の立ち上げには大変苦労しましたが、保険加入の問題や、保護者に当事者意識を持っていただく等、様々な意味を込め、PTAが主体の組織となりました。学校からの協力を最大限に得て、毎週水曜日、校庭か体育館で自由遊びを中心に運営しています。

本来なら、地域の方々にご協力いただき、多様なスポーツと文化の学びと体験の場を提供できればなお良いのですが、人材確保と補助事業であるための対応が今後の課題です。

四十八世帯という保護者の会での活動は、限られた人に負担が偏りがちです。今後本校の学童とも連携し、美山らしい個性と地域力を発揮したいと思えます。



榎原小学校
放課後子ども教室
「餅つきクラブ」

本校の放課後子ども教室、「餅つきクラブ」では、水・木・金曜日の週三回の自由遊びのほか、月に一度土曜日、PTA・オヤジの会協力の下、キャンプやバーベキュー、流しそうめん、学校ミステリーツアーなど、趣向を凝らした様々なイベントを行っています。

一月には餅つき大会を開催。あんな、きなこ、磯部、大根おろしなどの定番のほか、いちごミルク、ソースにマヨネーズと混ぜてお好み焼き風なども準備しました(残念ながら人気は今一つでしたが)。子供たちも大喜びの楽しいイベントとなりました。

今後さらには工夫を重ね、子供たちと一緒に楽しみたいと思えます。



餅つき大会の様子

松枝小学校
「放課後子ども教室」

本校の放課後子ども教室は平成二十四年度より始まりました。月曜日から金曜日まで毎日開催し、安全管理員さんが見守る中、常時七十名から百名の子供たちが元気いっぱい遊んでいます。

最近では、ブルーシートの上に机(座卓)を並べて作られた学習コーナーが大人気で、勉強をする子供たちの姿も多く見受けられるようになりました。昨年度は漢字検定、今年度は囲碁教室も定期開催し、いずれも大盛況となりました。今一番の懸案事項は、校庭しか使用できないため、雨天の場合は中止となっております。

「ほうかこ」は子供たちの日常に上手く溶け込んでいるようです。運営はPTAが担っています。学期ごとに一度、安全管理員さんとの会合の場を設け、日頃の子供たちの様子や問題点、要望などを伺い、その都度、改善するようにしています。また、学期ごとに家庭向けに「ほうかこ便り」発行し、子供たちの様子を伝えたり、放課後子ども教室に対する理解を深めていただくよう、配慮しています。

子供たちが育てた餅米を使って餅つきをしたり、とん汁を食べたり、今年も全校生徒が参加し、先生方や地域の方々と一緒に、大いに盛り上がりました。今後も地域の方に協力いただき、出来る限り続けていきたいと思えます。

加住小中学校
「門松づくり」

本校では、一年が良い年となるよう毎年門松を作って飾っています。十二月中旬、PTAと先生方で夜の忘年会を楽しみにしつつ、皆で取り組みます。

門松には、松竹梅は基本ですが、南天やゆずり葉など、馴染みの薄い植物も使います。南天は「難を転ずる」、ゆずり葉は次の世代に「譲る」という意味が込められています。竹は前会長に、わらは高月町でお米を作っている元副会長からいただいて、わらの「はかま取り」までお手伝いしていただいています。八王子の中でも、特に加住地区は自然に恵まれた環境のため、その他、松・梅・熊笹など、全ての材料を地域の方々よりいただいています。

皆さんの学校でも門松づくりをしてみてはいかがでしょうか。

